

ネイティブ牛タンパク質ジスルフィド異性化酵素

Cat. No. NATE-0533

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 プロテインジスルフィドイソメラーゼ（PDI）は、C末端にER保持配列であるリシン-アスパラギン酸-グルタミン酸-ロイシンを持っています。PDIは、異なる細胞区画への活発な細胞内輸送を行います。PDIは、一部の宿主においてクラミジア、コレラ、ジフテリア毒素の内部化をサポートします。PDIはシンドピスウイルス感染に必要であり、HIV gp120タンパク質チオールの減少を助けます。PDIは、ジスルフィドペアリングの迅速な再配置を促進することによって、正しいジスルフィド結合の形成を助けます。

用途 プロテインジスルフィドイソメラーゼ（PDI）は、チオレドキシンスーパーファミリーに属する遍在性で高度に保存されたレドックスシャペロン酵素です。主にERに存在し、タンパク質の折りたたみやチオール-ジスルフィド交換を助けます。PDIの寄生虫感染における機能的役割やマクロファージPDIと*L. chagasi*との相互作用を研究するために使用されます。

別名 プロテインジスルフィドイソメラーゼ; PDI; EC 5.3.4.1; 37318-49-3; S-S再配置酵素

製品情報

種	ウシの
由来	牛肝
形態	リン酸カリウムバッファー塩と安定剤を含む凍結乾燥粉末。
EC番号	EC 5.3.4.1
CAS登録番号	37318-49-3
純度	>95% (SDS-PAGE)
活性	100-400 ユニット/mg タンパク質
単位定義	1単位は、25°CでpH 7.5の条件下でジチオスレイトールの存在下において、1.0 mg/mLのインスリン溶液のA650に0.01の吸光度を引き起こします。

保管・発送情報

保存方法 -20°C